

第3回 旧市役所庁舎保全基本方針検討委員会資料

1. 前回の会議までのまとめ

(1) 保存

第2回委員会での現地視察(別紙資料)を踏まえ、オリジナルの景観や意匠を尊重することとする。

(2) 活用

オリジナルの景観や意匠を尊重しつつ、周辺施設との連携も含め、柔軟に活用方法を検討する。

2. 今後の進め方について

(1) 令和8年度の実施内容

取組	目的	具体的な内容
① 保存 調査・研究 (学術機関＋有識者)	・建物の何を、どのようにのこすかを検討するための基礎資料を収集・整理する。 ・登録有形文化財、近代化産業遺産としての価値の深堀を行い、保全機運の更なる醸成を図る。	・建物の歴史的、建築的な価値を具体的かつ客観的に明らかにするため、信州大学による調査、研究を実施する。 ・調査結果(建物の価値づけ)をもとに、保存と活用の調整を行う。
② 活用 トライアルイベントの実施・検証 (有識者＋市民)	・「岡谷駅周辺まちの将来ビジョン」の進捗と整合を図りつつ、どのようなニーズや活用の可能性があるのかを検証するため、各種イベントを試行する。	・演奏会(4/29 シルクフェア) ・床塗装WS(秋頃) ・旧庁舎の歴史に関する講演会(予定) ・建物見学会(各イベント時) ・周辺イベントとの連携
③ 改修 法的検証 (行政＋有識者)	・建築基準法の既存不適格建築物であり、大規模修繕や用途変更を行う場合、確認申請が必要となるため、同法の適合または文化財としての適用除外に向けた検証を行う。	・保存、活用方法の検討内容に応じて、建築基準法の適合または文化財としての適用除外に向けて必要な手続きや改修内容、費用、期間等の洗い出しを行う。
④ 情報発信 (行政＋有識者)	・今後の保存、活用、改修を有効に進めるうえで、市民の理解と協力を得るため、建物の魅力発信を行う。	・VRの公開(4月) ・パンフレットの制作(令和9年度発行予定) ・保存、活用の情報発信(随時)

(2) 今後のスケジュール（予定）

年度	実施内容
令和8年度	旧岡谷市役所庁舎保全基本方針検討委員会 ●第1回：6～7月頃 （旧庁舎学術調査、まちづくりWSの概要報告、旧庁舎見学会及び演奏会の実施報告、これらの活動報告を踏まえた活用方法の検討） ●第2回：10～11月頃 （旧庁舎学術調査、まちづくりWSの中間報告、旧庁舎講演会及びWSの実施報告、これらの活動報告を踏まえた活用方法の検討） ●第3回：2～3月頃 （旧庁舎学術調査、まちづくりWSの結果報告、今年度の取組内容の総括）
令和9年度	保存活用計画（案）・改修計画（案） 策定
令和10年度	保存活用計画・改修計画 策定
令和11年度～	保存活用計画・改修計画の段階的な推進
令和18年度	市制施行100周年記念事業
令和19年度～	保存活用計画・改修計画の段階的な推進

3. その他

以上